

2 巡目

令和3年1月6日
健康づくり支援課

【2巡目北茨城市甲状腺超音波検査事業の実施結果(区分)について】

北茨城市では、平成30・令和元年度の2年間で「甲状腺超音波検査事業」を実施いたしました。(事業費：33,600千円)
対象者は、福島第一原子力発電所の事故当時、0歳から18歳までの市民であり、平成30年度は、そのうち0歳から9歳までのお子さんを対象に検査を実施、令和元年度は、それ以降のお子さん達の検査を実施いたしました。

平成30年・令和元年度 甲状腺超音波検査実績

年度	生年月日	事故当時年齢	対象者数	受診者数	実施割合	受診者性別		結果(判定)							
						男	女	A1 (異常なし)		A2 (経過観察)		B (要精密検査)		C (至急要精密検査)	
								人	%	人	%	人	%	人	%
平成30年度	平成13年4月2日～平成23年4月1日	0歳～9歳	3,208	1,991	62.1%	1,005	986	748	37.6%	1,226	61.6%	17	0.8%	0	0.0%
令和元年度	平成4年4月2日～平成13年4月1日	10歳～18歳	2,687	※746	27.8%	331	415	355	47.6%	367	49.2%	24	3.2%	0	0.0%
合計			5,895	2,737	46.4%	1,336	1,401	1,103	40.3%	1,593	58.2%	41	1.5%	0	0

※平成30年度対象者(事故当時0歳～9歳)の受診者70名を含む。

要精密検査(B判定)となった方には、職員が面接を行い精密検査受診についての説明を行いました。